

## ◆メンタルヘルス研究協議会

平成一八年度は地区開催となっており、全国七地区で開催された。

△北海道・東北地区▽

主 催…独立行政法人日本学生支援機構、国立大学法人秋田大学

協 力…国立大学法人保健管理施設協議会、文部科学省  
開催日時…平成一八年一月九日(木)～一〇日(金)

会 場…秋田ビューホテル

参加者数…八三名

・北海道・東北地区のテーマは「個のニーズに応じた学生支援のあり方」。

・一日目は、弘前大学保健管理センター所長の佐々木大輔氏による「メンタルヘルス対策を風化させないために」、および秋田大学保健管理センター所長の苗村育郎氏による「人格・個性の構造と生き方の問題」と題した二つの基調講演が行われ、その後は八つの会場に分かれて分科会を行った。

・二日目は、前日に引き続いての分科会討議の後、全体会にて各分科会の報告とまとめが行われ、二日間を通じて活発な意見や情報の交換、参加者同士の交流が行われた。

△東京地区▽

主 催…独立行政法人日本学生支援機構、国立大学法人東京学芸大学

協 力…国立大学法人保健管理施設協議会、文部科学省

開催日時…平成一八年一月二日(火)～三日(水)

会 場…日本学生支援機構東京国際交流館 プラザ平成  
参加者数…一〇一名

・東京地区のテーマは「安心と成長を育むキャンパスライフー学生支援の充実と教職員のメンタルヘルス」。

・一日目は、川人法律事務所長(弁護士)の川人博氏による「キャンパスからハラセメントと過重労働をなくすためにー法的側面からの提言」と題した基調講演に始まり、その後東京大学大学院教授の倉光修氏と東京工業大学保健管理センター助教の齋藤憲司氏による「『アカデミック・ハラセメント防止ガイドライン』のための提言」について」と題したミニレクチャーが行われ、その後五つの会場に分かれて分科会を行った。

・二日目は、前日に引き続いての分科会討議の後、全体会にて各分科会の報告とまとめが行われ、二日間を通じて活発な意見や情報の交換、参加者同士の交流が行われた。

## ◆国際大学交流セミナー「宮崎の森と科学ー太陽エネルギーとバイオマスー」

主 催…宮崎大学

共 催…独立行政法人日本学生支援機構

財団法人みずほ国際交流奨学財団

開催日時…平成一九年一月二四日(水)～二五(土)  
宮崎大学は、韓国・嶺南大学校、中国・南京農業大学の学

生各一〇名と引率教員を迎え、「宮崎の森と科学―太陽エネルギーとバイオマス―」を開催した。  
このセミナーでは、宮崎大学から嶺南大学校・南京農業大学に派遣した学生二〇名を交え、宮崎大学における教育研究の特徴のひとつである、環境問題に関わる「太陽エネルギーとバイオマス」の問題について、講義や工場・農場施設等の見学を通して学び、また、宮崎の自然や歴史にも触れることにより異文化理解と相互の交流を深めた。

◎平成一八年度学生支援合同フォーラム

主 催…独立行政法人日本学生支援機構

全国大学メンタルヘルス研究会

全国学生相談研究会

協 力…国立大学法人東京農工大学

国立大学法人静岡大学

文部科学省

開催日時…平成一九年一月三日(火)～二六日(金)

会 場…湘南国際村センター(神奈川県葉山町)

参加者数…一八四名

・学生支援合同フォーラムは、今回フォーラム1(第二八回)

全国大学メンタルヘルス研究会)、フォーラム2(合同企画)、フォーラム3(第四〇回全国学生相談研究会)の

三部構成で今回初めて開催された。

・一日目は、学生支援合同フォーラム開会式で始まり、フォーラム1…第二八回全国大学メンタルヘルス研究会が開催さ

れた。フォーラム1では、特別研究班報告、一般研究発表、関東医療少年院奥村雄介先生による教育講演「青年の反社会的行動と自己破壊的行動」が行われた。

・二日目は、研究班報告、一般研究発表、症例研究の発表が行われた。午後からはフォーラム2…合同企画が開催された。合同企画は「学生支援分野での各職種間の連携」をテーマとして、大学の規模や職種の異なるパネリスト五名によるパネルディスカッションを行い、その後質疑応答を行った。終了後は、フォーラム3…第四〇回全国学生相談研究会議のオリエンテーションを行った。

・三日目は、フォーラム3の分科会(事例検討やミニシンポジウム)、専任カウンセラー懇話会が行われた。

・四日目は、分科会と学生支援合同フォーラム閉会式が行われ全日程が終了した。

◎第六回(平成一八年度第二回)障害学生修学支援セミナー

主 催…独立行政法人日本学生支援機構

開催日時…平成一九年三月一日(木)一〇時三〇分～一九時

会 場…日本学生支援機構東京国際交流館プラザ平成

参加機関数…七九機関(大学、短期大学、高等専門学校、機関)

参加者人数…一三二名

【講演】

①早稲田大学

「早稲田大学における障がい学生支援について

〔支援室設置の経緯と現状〕  
講師…福田秀彦氏(早稲田大学 学生部学生生活課)  
岡田孝和氏(早稲田大学 学生部学生生活課 障がい学生支援室)

②東京学芸大学  
「東京学芸大学の取り組みと向かうべき姿」  
講師…濱田豊彦氏(東京学芸大学 特別支援科学講座 助教)

【講座】はじめて障害学生を受け入れるにあたって」  
石田久之氏

(筑波技術大学教授・日本学生支援機構客員研究員)  
【シンポジウム 聴覚障害学生への英語教育(内容と方法)】  
基調講演…聴覚障害学生にどのような内容と方法で

英語の授業を行うか

授業紹介…「バイキング方式」のカリキュラム  
馬場 景子氏(日本福祉大学)

授業紹介…筑波技術大学の外国語教育  
森 茂利氏(仙台大学)

司会進行…石田 久之氏  
松藤みどり氏(筑波技術大学)

(筑波技術大学教授・日本学生支援機構客員研究員)

早稲田大学・東京学芸大学における障害学生修学支援の状況について講演していただいた。午後の分科会では障害種別に分かれ、活発な情報交換が行われた。また分科会と同時に講座「はじめて障害学生を受け入れるにあたって」が開催さ

れ、障害学生の受け入れについての解説があった。更に「シンポジウム聴覚障害学生への英語教育(内容と方法)」では聴覚障害学生への英語教育の内容と方法が三大学より紹介された。

◎外国人学生のための進学説明会(国内)

我が国の日本語教育機関等に在籍し、大学(大学院を含む)、短期大学及び専修学校(専門課程)(以下「大学等」という。)への進学を目指している外国人就学生等が、進学希望にあつた大学等を選択するため、我が国の大学等の参加を得て、個々の大学等の教育、研究上の特色等に関する最新の確かな情報の提供を行うことを目的とし開催しています。

平成一九年度の開催予定は次のとおりです。

△東京会場▽

平成一九年七月一日(日)一〇時～一六時

サンシャインシティ文化会館 展示ホールD

△大阪会場▽

平成一九年七月一五日(日)一〇時～一六時

グランキューブ大阪 イベントホール

詳しくは<http://www.jasso.go.jp/study/event.html>